様式４　一般質問通告（会議規則第６１条、運用基準８４）

令和　８　年　１１月　１９日

桑折町議会議長　原　　賢　志　　様

桑折町議会議員
４番　　羽根田　ひとみ　㊞

一 般 質 問 通 告 書

桑折町議会会議規則第６１条第２項により次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
１郡役所・歴史観光交流センターの案内看板について	伊達桑折インターチェンジを降りると伊達市の案内看板はあるが、桑折町の（郡役所・歴史観光交流センターなど）看板はない。イオン開業を機に桑折町への誘導を強化すべきと思う。 （１）看板設置の計画はあるのか伺う。 （２）看板設置のほかに誘導方法としてカーナビ・地図アプリで開業時間や写真などを町公式として整備しては如何か。 （３）現在ある交通安全ホタピーが描かれている看板に郡役所案内を入れることはできないものか伺う。 （４）のぼり旗を並べては如何か	町長
２生ごみを減らす為に活動する団体に助成を	（１）ごみ減量のために紙回収やアルミ缶回収の取り組みを行っている団体・町内会が増えてゴミ減量化のための活動は定着しつつある。そこで生ごみを減らす為の意識を強化するために、各団体・町内会が生ごみを共同で堆肥化する活動に対してコンポスト容器や基材（もみ殻・キエーロなど）、道具類の購入費を助成しては如何か。 （２）以前は校庭に堆肥をつくるところがあった。「草や枯れ木は土に戻ることを実感する教育を」と思	町長 教育長

様式４　一般質問通告（会議規則第６１条、運用基準８４）

	うが如何か。花いっぱい運動で自分たちの作った肥料のおかげできれいな花が咲くことを感じてもらいたいと思うが如何か。	
３桑折ならではの方言を残すために	方言は歴史・風土・暮らしが凝縮された無形の文化遺産であり、町民のアイデンティティの核である。しかし、日常的に方言を話す世代が減少し、消滅の危機にある。次世代への伝承のため記録と保存（独自のイントネーションを音声に残しておく）をしては如何か。また、しゃべり会やアナウンスを方言バージョンで行っては如何か。	町長
４いきいき高齢者の為にカラオケを	カラオケには、高齢者の要介護リスクを下げる効果が認められている。（誤飲防止や認知症予防・社会的孤立の防止など）公民館事業やサロンの活動に取り入れては如何か。町内の民間店舗との連携をはかり、平日の昼間を「高齢者の集いの場」として利用しては如何か。	町長